

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
110017	X-01-A-1-110017	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	基礎	選択	1年
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	基礎	選択	1年
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	基礎	選択	1年
憲法	熊谷 卓			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	基礎	選択	1年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	基礎	選択	1年
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	選択	1年
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	選択	1年
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	選択	1年

授業目的

日本国憲法という、中学校で学んで以来、見たこともないという人もいるだろう。しかし、私たちが生活していく上で、国や地方公共団体とかかわることも多く、日本国憲法の出番となることも少なくないはずである。この講義では、私たちの人生と日本国憲法がどのようにかかわっているのか、この点を中核にすえて具体的に検討していく。このような観点から、可能な限り具体的な事例を通じて日本国憲法の重要事項、とりわけ、「基本的人権の保障」に重点をおいて講義をすすめていく。なお、丁寧で、分かりやすい講義を心がけたい。

(なお、本講義は、国際学部のディプロマポリシーたる、グローバルな課題に対する批判的な考察眼の滋養、問題の本質を看取できるような国際教養と研究手法の体得を、国際法学の学びから、目標とするものである。)

各回毎の授業内容

第1回

【授】1. オリエンテーション-憲法とは
【前・後】開講時に指示

第2回

【授】2. 立憲主義
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。*事前・事後学習要4時間(各回共通)

第3回

【授】3. 国民主義
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第4回

【授】4. 平和主義
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第5回

【授】5. 人権総論
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第6回

【授】6. 人身の自由
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第7回

【授】7. 判例研究
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第8回

【授】8. 平等権
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第9回

【授】9. 判例研究
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第10回

【授】10. 民法規定の再婚禁止期間違憲性
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第11回

【授】11. 判例研究
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第12回

【授】12. 新しい人権
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第13回

【授】13. 信教の自由
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第14回

【授】14. 判例研究
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第15回

【授】15. 総括
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第16回

【授】16. 試験

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

主として試験による成績評価(試験90パーセント、講義内でのコメントペーパーを通じたレスポンス10パーセント)

また、コメントペーパーによる質疑応答(試験の講評を含め)を通じたフィードバック

教科書参考書

六法全書。必ず持参すること。

受講に当たっての留意事項

本科目の履修水準はB(発展的水準)である。このことを留意すること。

学習到達目標

憲法学に関する一般的知識・理論を習得することができる。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習